



ROSY Q-TOP ドーム DUO-BJ  
No.71805564

## 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



## 部品構成表

( )は素材

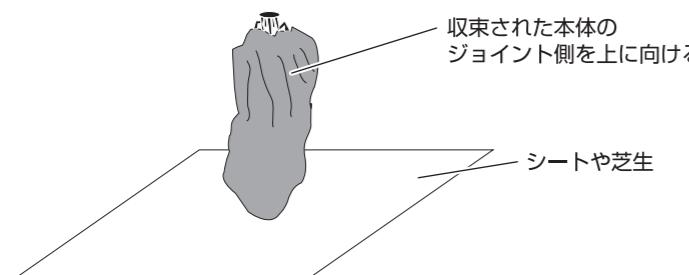
インナーテント×1 (ポリエスチル)	フライシート×1 (ポリエスチル)	屋根フレーム×1 (グラスファイバー) (3節)
ロープ 2.2M×4 (PP)  ※装着済み	ペグ×10 (スチール)	

## 設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

### 1 収納バッグから本体を取り出し、インナーテントのフレームを広げる

- シートなどを敷くか、芝生の上で行う。(生地擦れ防止のため)
- 各関節が確実に開いているか、必ず確認する。

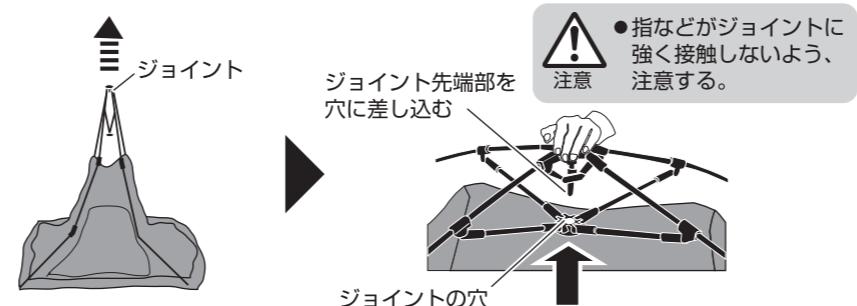


**注意**  
組み立て撤収時、フレームで指や生地などを挟まないよう、注意する。

ゆっくりと広げる  
(4か所)

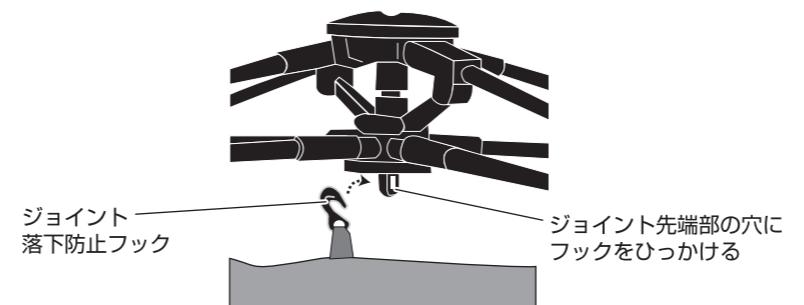
### 2 ジョイントを持ち上げて、連結させる

フレームの関節がねじれていないか確認する。  
※ねじれた状態で作業した場合、フレームが破損する可能性があります。



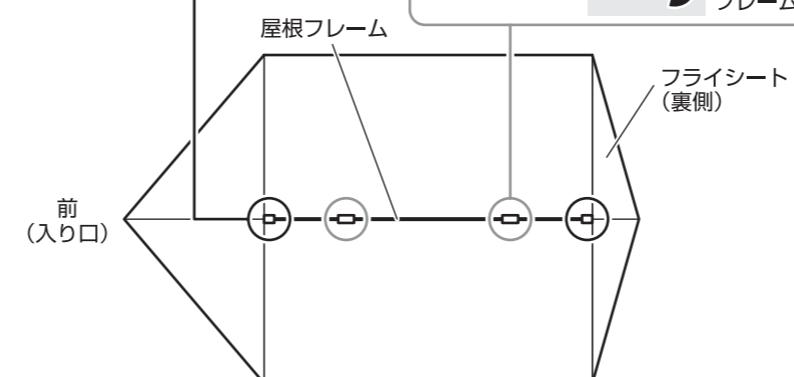
### 3 ジョイント落下防止フックをひっかけて固定する

ジョイントの落下防止のため、確実にひっかける。



### 4 フライシート裏側のポケットに屋根フレームを差し込んで固定する

- フライシートを広げる。
- 屋根フレームを連結して組み立てる。



- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)

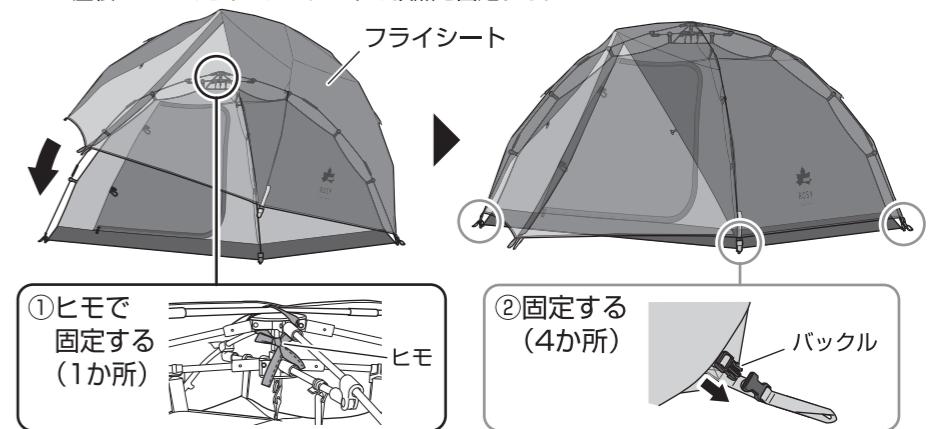
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。

### 5 フライシートをインナーテントにかぶせる

屋根フレームとインナーテントの頂点を固定する。



### 6 ペグで地面に固定する

ペグは10か所打ち込む。

**注意**  
たるみがないようにする。  
(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



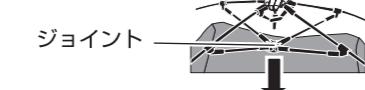
## 収納方法

- ①ジョイント落下防止フックを外す



- ②ジョイントを下げる

**注意**  
勢いよく下がるため、指などが当たらないよう注意する。



- ③フレームを折りたたむ



- ④折りたたんだフレームに生地を巻き付ける  
・折りたたみ傘を収納するように、生地内部の空気を抜きながらゆっくり巻き付けてください。

- ⑤収納バッグに入れる

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION  
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)  
発売元: 株式会社ロゴスコーポレーション  
■ホームページ/[www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■全国キャンプ場の空き情報/[www.campjo.com](http://www.campjo.com)